



# 大淵小だより

令和7年1月  
新潟市立  
大淵小学校

## 新しい巳年を迎えて

校長 飯原 清仁



新年明けましておめでとうございます。

いよいよ令和7年がスタートしました。脱皮をする蛇のイメージから巳年は「復活と再生」を意味し、新しいことが始まる年になると言われています。この素晴らしい新年を迎え、大きな明るい夢を描いてのびのびと育っていく大淵の子どもたちに幸多かれと祈らずにはられません。

さて、冬休み明けの後期後半は、授業日数が少なくあっという間に4月を迎えます。しかし、学年のまとめとしてとても大切な時期となります。とりわけ6年生は小学校を卒業して中学生になる準備の時期です。先生方、友達と一緒にこの大淵小学校に素晴らしい思い出をたくさんつくっていくことを期待しています。また、1年生もすっかり学校生活に慣れ、入学時にはできなかったことができるようになったり、分かるようになったりしたことが増えました。その他の学年の子どもたちも確実な成長の歩みが認められます。一日一日の成長は、なかなか気が付きませんが時間をおいて振り返って見ると、改めて子どもの成長のスピードに目を見張る思いがします。一日一日を大切に、後期後半を過ごしていきましょう。

昨年の流行語大賞に、「ふてほど」が選出されました。この大賞に輝いた「ふてほど」とは、ご存じの方も多いと思われそうですが、昨年放送された金曜ドラマ『不適切にもほどがある！』（TBSテレビ）の略称です。

1986年に住むスパルタ教師・小川市郎（演・阿部サダヲさん）が2024年にタイムスリップするドラマの設定です。昭和では問題のなかった彼の言動は令和では問題のある「不適切にもほどがある」ものばかりでしたが、相手を思いやった対話やコミュニケーションによって物事を解決して



いくという内容になっています。このドラマの中で、本当の愛情をもって注意や指導をするのは、周囲はどう見るかは別として悪いことではないのではないかと主人公は疑問を投げかけてきます。令和の今の社会状況から見ると、主人公の指導は体罰やハラスメントに当たり、愛情があったとしても、やり方は他にあるのではないかという思いのギャップが感動を生むドラマでした。今、学校では、令和の日本型学校教育を推進しています。社会の変化が加速度を増し、複雑で予測困難となってきている中、従来の日本型学校教育を発展させ、すべての児童の可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図る、学校教育を目指しています。一人一台のICT端末の導入（GIGAスクール構想）もその一環です。従来の教師が一方的に指導し、黒板に書かれたものをノートに写し、数名だけしか挙手をしないという授業風景はもうありません。



子どもたち一人一人の学びに寄り添い、誰一人も取り残さない授業や授業時間に必ず友達とかかわりのある令和の学校教育を全職員で推進していきます。また、職員だけでなく、保護者、地域の皆様方のご協力も得て、共に子どもたちの教育を支えてまいりたいと考えております。たくさんの皆様のご理解・ご協力、そして、ご支援を本年もよろしくお願いいたします。

## ◆◆◆第2回保護者アンケートの結果について◆◆◆

12月にお願いした保護者アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。今年度の第1回と比較してお知らせします。グラフは、各項目の「1できている」「2だいたいできている」の肯定的評価合計の割合です。

第1回結果よりも項目によって上がり下がりが有りますが、『設問11』を除いては、概ね70%以上、中には90%以上の数値を示しています。

内容面では『設問1、5』において、学校生活を楽しむ送り、その中で友達と協力することの大切さを学びながら、活動をしていることは嬉しい限りです。

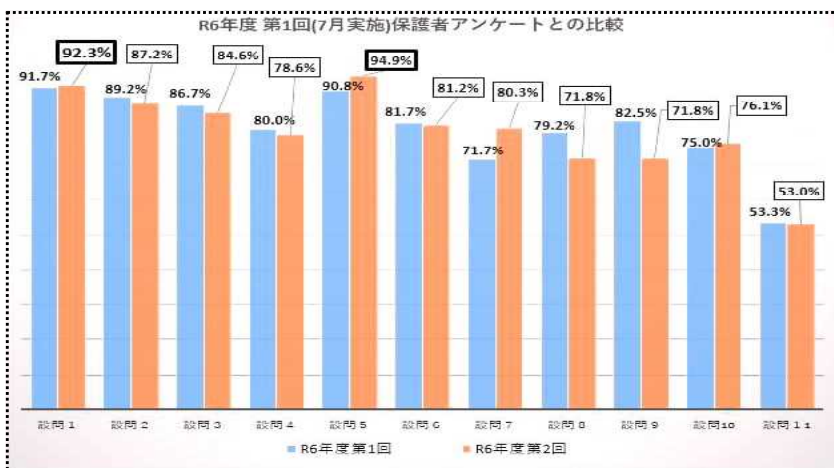
学習面に関する設問ではわずかですが下がっているところが見られました。基礎学力の向上と主体的に学習に取り組む態度を身に付けることを目標に教育活動を行ってきました。しかしポイントが下がる結果にな

ったことから、取組を見直す必要があると思います。残りの約2か月、学力向上と家庭学習の習慣化を図ることを大切にしながら、諸活動を展開していきます。

『設問11』については、前回同様、約50%に留まっています。学習でiPadを利用することが多くなりましたが、ご家庭ではいかがでしょうか。『タブレットをしている=勉強している』ではありません。またゲーム機・テレビ視聴時間などについて、今一度ご家庭で約束を確認するよい機会かと思えます。学校でも外部の講師を招聘し、メディアに関する指導を実施していきます。

今後も、普段の生活の中で『やった』『できた』の達成感・成就感を味わわせて『楽しさ』に繋がるように支援していきます。保護者の皆様、地域の方々、教職員が力を合わせ、『大淵の子どものために』という思いで、豊かな心を育てていきましょう。

- 設問 1 学校に行くことが楽しいと言っている
- 設問 2 「読む」「書く」「計算する」などの基礎的学力が身に付いている
- 設問 3 学校で学習したことをノートに書いている
- 設問 4 宿題や家庭学習を「学年×10分」の時間、計画的に行っている
- 設問 5 友達と仲良く、協力しながら活動している
- 設問 6 地域や家庭で進んであいさつしている
- 設問 7 話す相手や場に応じた言葉遣いや話し方をしている
- 設問 8 放課後や休日など、進んで体を動かし、運動している
- 設問 9 早寝・早起き等望ましい生活習慣が身に付いている
- 設問10 1日3回食べたたら歯みがきをする習慣が身に付いている
- 設問11 家庭でのメディアの利用に関する決まりを守っている



### ◆◆◆【1月の主な行事予定】◆◆◆



- |                        |                      |
|------------------------|----------------------|
| 10日(火) 避難訓練・委員会活動      | 28日(火) 大江山中新入生保護者説明会 |
| 14日(火) 児童代表委員会・ワイワイタイム | PTA理事会・PTA三役会        |
| 15日(水) 市小研(4時間授業)      | 29日(水) 学習参観・学級学年懇談会  |
| 16日(木) 児童朝会            | 体育着販売・2-1PTA行事       |
| 17日(金) フッ化物洗口          | アルバム修学旅行選定委員会        |
| 21日(火) 6年 薬物乱用防止教室     | 30日(木) ぐんぐん週間(~2/5)  |
| 23日(木) 3年 氷上体験活動       | 31日(金) 委員会活動・フッ化物洗口  |
| 24日(金) 全校5限授業・フッ化物洗口   |                      |